

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-------------|-----|---------------|
| ○事業所名 | ライブアカデミーひきの | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和6年 2月 1日 | | ～ 令和6年 3月 10日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 12名 | (回答者数) 11名 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和7年 3月 10日 | | ～ 令和7年 3月 20日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 5名 | (回答者数) 5名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年 3月 25日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|--|--|
| 1 | 活動のプログラムが固定化されないようにしている。 | 外出、実験、料理、運動など多様なプログラムを取り入れ、利用児童の興味の幅を広げる工夫を行っている。 | 児童の成長や変化に伴い、内容の充実を図る必要がある。また、ご家族の意向に添えるように情報の発信と共有を強化する。 |
| 2 | 専門性の高いスタッフが在籍しており、学童期から成人になるまでの福祉に関わる知識が豊富。 | 小学校から中学、中学から高校などの分岐点が近くなる児童の保護者には連絡や情報の共有の頻度を増やす様になっている。 | 学校関係の情報収集が大切になるため、定期的な学校訪問等を行い、関係の構築に努める必要がある。 |
| 3 | | | |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|---|---|
| 1 | 多数の学校からの利用が多く、それぞれの学校における取り組みなどの把握が難しい。 | 立地条件が良い為、利用がしやすいことが要因であり、事業所としてはメリットでもありますが、現状のようなデメリットもある。 | 事前に学校の行事を把握するために、学校および先生方や保護者との連携を強化する必要がある。 |
| 2 | ハード面におけるバリアフリー化ができていない。 | 入口に数十段の階段があるため、出来る限りの配慮は行いが限界がある。 | 見学時やお問い合わせ時には必ずお伝えする。また、スタッフの体制を検討し、より安全に利用していただける環境を整える。 |
| 3 | | | |